

# III. 戦略的な国際金融機能の発揮による独自のソリューション提供

## ～南米における取り組み～

- 気候変動対策において**国際的に主導的な立場にあるブラジルの現地国営企業・金融機関と連携し、脱炭素化の取り組み**を加速。**バイオ燃料・送電分野**を中心とする気候変動対策分野向けの支援も実施。
- 日本政府は2024年にブラジルのバイオ燃料と日本の高性能なモビリティ機器を組み合わせ、カーボンニュートラルの実現を目指すISFM(Initiative for Sustainable Fuel and Mobility)をブラジル政府と立ち上げている。

### ブラジル／国営石油会社向け クレジットライン 25年11月

#### 【概要】

- COP30を機に、ブラジル国営石油会社（ペトロブラス）が実施する、**脱炭素・環境関連事業に必要な資金**の融資を目的としたクレジットライン設定。

#### 【背景・支援意義】

- 日本企業とペトロブラスとの間の協業機会の創出促進。**
- また、**日伯連携強化に資する分野や脱炭素社会の実現に向けたペトロブラスの取り組みを支援。**



バイオ燃料の元となるサトウキビ畑  
(イメージ図)

### 国営金融機関とMOU締結 25年11月

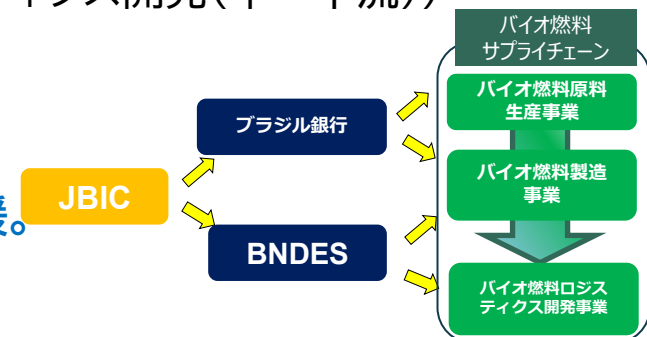
#### 【概要】

以下2行との間でバイオ燃料・送電分野を中心とする気候変動対策向けクレジットライン組成に向けた覚書を締結。

- 農業分野に強みを持つブラジル銀行**(バイオ燃料の原料生産～燃料製造(上～中流))
- インフラ開発に強みを持つブラジル国立経済社会開発銀行(BNDES)**  
(燃料製造～ロジスティクス開発(中～下流))

#### 【背景・支援意義】

- バイオ燃料サプライチェーンを上流～下流まで包括的に支援。**



# III. 戦略的な国際金融機能の発揮による独自のソリューション提供

～アフリカにおける取り組み～

## ナイジェリア／インスタリムの3Dプリント 義足等製造・販売事業向け融資 25年12月

### 【概要】

- ・ インスタリムは、独自開発の3D設計ソフト、3Dプリンタ機器・材料、AIに基づく3D義足ソリューションを用いて、従来に比べ、より安価かつ効率的に義足の製造を実現。直近では復興支援を目的にウクライナでも義足の提供を開始。
- ・ 今般、医療機器等が普及していないナイジェリアでの製造・販売事業に必要な資金を融資。

### 【背景・支援意義】

- ・ 中堅・中小企業であるインスタリムのアフリカ向け事業展開支援を通じて、ナイジェリアにおける義足の供給不足という社会課題解決に貢献。



(左)当社義足 (右)3Dプリンタ機器 (提供:インスタリム)

## サブサハラ・アフリカ地域／ETC Groupの LPG事業向け融資 25年8月

### 【概要】

- ・ 三井物産が出資するモーリシャス法人に対し、サブサハラ・アフリカ地域の複数国で実施される液化石油ガス(LPG)事業に必要な資金を融資。

### 【背景・支援意義】

- ・ 本件はアフリカにおける三井物産の事業展開支援とともに、同地域で家庭用燃料として使用される薪や木炭の生産に伴う森林伐採、温室効果ガス排出増加が課題となる中、木炭等の燃料からLPGへの転換を支援し、持続可能な発展に貢献。



LPGタンカー／タンク／販売所

# III. 戦略的な国際金融機能の発揮による独自のソリューション提供

～アジア・ゼロエミッション共同体(AZEC)に関連した取り組み～

## シンガポール／商船三井のFSRU傭船 事業向け融資 25年12月

### 【概要】

- 商船三井(MOL)が出資するシンガポール法人 UnicornMark Discovery Pte. Ltd.が、新造の浮体式LNG貯蔵再ガス化設備(FSRU) 1隻を保有し、**シンガポールの国営LNGターミナル運営会社に対して傭船サービスを提供するために必要な資金**をプロジェクトファイナンスにて融資。

### 【背景・支援意義】

- MOLは、**アジアで唯一のFSRU保有・操業会社**。本件は、シンガポールにおける初のFSRU導入を支援することで、**LNG受入キャパシティの拡大、エネルギー安全保障の確保**に寄与。
- 加えて、**MOLグループのFSRU業界・アジア地域における国際競争力の向上に貢献**。



FSRUのイメージ図  
(提供: Hanwha Ocean Co., Ltd.)

## タイ／省エネ投資推進プラットフォーム (AZEC-SAVE)の設立 25年4月

【課題】 製造業集積地であるタイでは、**省エネを通じたサプライチェーンの脱炭素化が急務**。



タイにおける**省エネ投資推進プラットフォーム(AZEC-SAVE)の設立**

⇒省エネ技術や排出量可視化サービス提供者をPFを通じて紹介。官民一体となって、省エネ関連投資を推進。



同プラットフォームにおける第1号案件:

## タイ／省エネ機器リース支援を目的とした クレジットライン設定 25年7月

### 【概要】

- 東京センチュリーの子会社タイ法人に対し、**省エネ機器リースの支援**を目的にクレジットラインを設定。

### 【背景・支援意義】

- タイでの**日本企業の省エネ技術の導入を促進し、同国における脱炭素化達成に寄与**。

# III. 戦略的な国際金融機能の発揮による独自のソリューション提供

## ～インドにおける取り組み～

### 日系自動車メーカーのサプライチェーン支援を目的としたSBI向け融資 25年6月

#### 【概要】

- 日系自動車メーカーのサプライチェーンを構成する調達先や販売網のほか、環境配慮車の普及に要するインフラ整備事業に必要な資金を、インド地場銀行のSBIを通じて融資。

#### 【背景・支援意義】

- 競争が激化するインド市場で、日系自動車メーカーは環境配慮車両の製造・販売に注力。製造・販売能力拡大のためのサプライチェーン等強化向けの資金需要あり。
- 本件は、日本の自動車産業の国際競争力の維持・向上およびサプライチェーン強靱化に貢献。



インドにおける日系自動車(イメージ写真)

### 日系農機メーカーのサプライチェーン支援を目的としたICICI銀行向け融資 25年10月

#### 【概要】

- 日系農機メーカーのサプライチェーンを構築するサプライヤー等の製造・販売事業などに必要な資金を、インド地場銀行のICICI銀行を通じて融資。

#### 【背景・支援意義】

- インドの農機市場は販売台数ベースで世界最大規模。日系農機メーカーにとって同国は重要拠点。
- 本件は、同国での製造・販売活動全体に必要な資金を、同国大手地場銀行を通じて一体的に支援。日本の農機産業の国際競争力の維持・向上およびサプライチェーン強靱化に貢献。
- インドの農業近代化、食糧問題解決にも寄与。



農機(イメージ写真)

# III. 戦略的な国際金融機能の発揮による独自のソリューション提供

## ～ウクライナ・周辺国における取り組み～

### ポーランド／BGK発行私募円建て外債一部取得 25年10月

- 中東欧最大の難民受入国であるポーランドにおいて、同政府100%出資の政府系金融機関のBGKは「ウクライナ支援基金(Aid Fund)」を立ち上げ、**ウクライナ避難民向けの医療・教育・住宅施設等、人道支援に資金拠出。**
- 本サムライ債は、**同Aid Fundへの払い込みを目的**に発行された**ウクライナ向け支援**の取り組み。

### ポーランド／商船三井のFSRU傭船事業向け融資 25年6月

- 商船三井100%出資先キプロス法人が新造の浮体式LNG貯蔵再ガス化設備(FSRU)1隻を保有し、**ポーランド国営ガス輸送システム会社に対して傭船サービスを提供するために必要な資金**を融資。
- ポーランドがロシア産天然ガスの代替を加速させる中、本融資を通じて同国初のFSRU導入を支援**し、ポーランドのエネルギートランジションに貢献。



FSRUのイメージ写真

(提供:商船三井)

### JBICのワルシャワ駐在員事務所の開設(予定)

- GX・DX等の分野におけるポーランドをはじめとする中東欧地域の地政学や経済上の重要性を踏まえ、従前取り組んできた当地域での案件発掘・形成・実現を加速。
- ウクライナ復興・周辺国支援に関するエンゲージメントを一層強化。